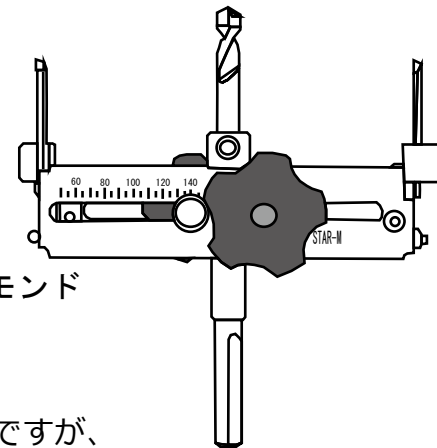


# ダイヤモンドワンタッチ自在錐

2016年 3月号 3月 22日発行

少し高価な自在錐なんですけど、みなさん値段だけで判断しないでくださいね。  
適用材は、硬質窯業系サイディング材などの非常に硬い材にも穴があげられます。

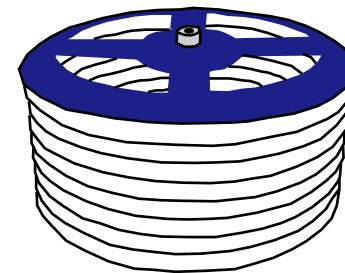
超硬ワンタッチ自在錐をお使いの方で、もっと長持ちして欲しい。いろんな材に対応させたい方は、一度ダイヤモンドワンタッチ自在錐を使って下さい。『一度使うとダイヤが断然イイ!!』とうれしい言葉もいただいております。  
超硬刃よりも耐久性は、Goodです。



皆さんご存知のルパン三世に登場する峰不二子ちゃん。彼女は高価な宝石が大好きですが、いざというときは、指輪のダイヤでガラスを切って逃亡したシーンもありました。それぐらいダイヤモンドって硬いんですよ。

どうしてダイヤが長持ちするの?と疑問に思われると思うのですが、超硬とダイヤの違いは、超硬は、粉末を固めたもので、衝撃に弱く欠けてしまうことが、あります。欠けてしまうと、切味は悪くなってしまいます。ですが、ダイヤは非常に硬いので、少し欠けても残ったダイヤで切れていく場合があります。なので、ダイヤの刃は、長持ちするということになるのです。

ワンタッチ自在錐シリーズは、ボディがすべて互換性があるので、センタードリルと替刃を交換していただくだけで、超硬やダイヤの自在錐としてお使いいただけます。やっぱり一番便利なのは、工具を使わずにスーッとサイズ合わせが出来ることです。仕事がはかどります。又、別売のNo. 5006B あんぜんカバー-B200mm用をご使用いただくと、切削材が飛び散らず、周りの環境にも配慮でき、もちろん穴あけされている方にも安心、安全にお使いいただけるようになっております。



No. 5006B あんぜんカバー-B200mm用